

令和5年度 栽培・防除日誌

①	②	③
月 日	月 日	月 日
印	印	印

生産者情報		圃場情報
作物名	品種名	生産者氏名
スナップエンドウ	ニムラサラダスナップ	
		圃場合計面積
		a

作業工程					
作業名	実施日	内容	作業名	実施日	内容
播種日	月 日		収穫開始日	月 日	
定植日(直播は不要)	月 日		収穫終了日	月 日	

投入資材(追肥を含む)(農薬を除く)								
施肥日	コード	施肥量	施肥日	コード	施肥量	施肥日	コード	施肥量
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg

投入資材(追肥を含む)(農薬を除く)							
コード	資材名	コード	資材名	コード	資材名	コード	資材名
01	堆肥()	6	国産高度化成484	11	尿素複合液肥2号	16	
02	苦土石灰	7	国産高度化成444	12	硝磷安加里S646	17	
03	BMようりん	8	CDUたまご化成	13		18	
04	ようりん	9	有機入り野菜用	14		19	
05		10		15		20	

RACコード	薬剤名	倍率	最大散布量(1a)	対象病害名							(使用時期) 使用回数	施用記録				
				うどんこ病	灰色かび病	菌核病	褐紋病	褐斑病	さび病	●…予+治		1回	2回	3回	4回	5回
3	トリフミン水和剤	3,000~5,000	30	●						前日	5	/	/	/	/	/
3	ラリー水和剤	4,000~8,000	30	●						前日	3	/	/	/	/	/
7	アフエットフロアブル	2,000	30		●	●			●	前日	3	/	/	/	/	/
10・1	ゲッター水和剤	1,500	30		●					前日	3	/	/	/	/	/
2	ロブラール水和剤	1,500	30		●					前日	3	/	/	/	/	/
11	アミスター20フロアブル	2,000	30		●	●	●			前日	3	/	/	/	/	/
1	トップジンM水和剤	2,000	30		●		●	●		前日	3	/	/	/	/	/
M01	サンヨール	500	30	予防	予防					前日	4	/	/	/	/	/
NC	カリグリーン	800	30	●	●			●		前日	-	/	/	/	/	/

RACコード	薬剤名	倍率	最大散布量(1a)	対象病害名										使用時期(収穫前日数)	使用回数	施用記録				記入例 6/10 30g
				エンドウハモグリバエ	ハモグリバエ	アザミウマ類	ヨトウムシ	ハスモンヨトウ	シロイチモジヨトウ	アブラムシ類	その他	1回	2回			3回	4回			
4A	スタークル粒剤	900g/a 株元散布												14	1	/	/	/	/	
4A	スタークル顆粒水溶剤	2,000	30	○							○			前日	2	/	/	/	/	
4A	モスピラン顆粒水溶剤	4,000	30			○					○			前日	3	/	/	/	/	
1B	※エルサン乳剤	1,000~2,000	30	○			○	○			○			28	1	/	/	/	/	
1B	※マラソン乳剤	1,000~3,000	30		○	○					○			7	3	/	/	/	/	
3A	アディオソ乳剤	3,000	30					○						前日	3	/	/	/	/	
3A	スカウトフロアブル	1,500	30											前日	2	/	/	/	/	
15	カスケード乳剤	4,000	30						○	○				前日	2	/	/	/	/	
5	ディアナSC	2,500~5,000	30						○	○	○			前日	2	/	/	/	/	
14	※パダンSG水溶剤	1,500~3,000	30											前日	3	/	/	/	/	
28	※フェニックス顆粒水和剤	2,000~4,000	30						○	○				前日	2	/	/	/	/	
28	プレバソフロアブル5	2,000	30			○			○					前日	3	/	/	/	/	
UN	※プレオフロアブル	1,000~2,000	30			○			○	○				前日	2	/	/	/	/	
13	コテツフロアブル	2,000	30						○					前日	2	/	/	/	/	
30	グレースシア乳剤	2,000~3,000	30			○	○	○						前日	2	/	/	/	/	
2A・39	※ハチハチフロアブル(ハチハチ乳剤は使用不可)	1,000~2,000	30											前日	2	/	/	/	/	

●薬剤名の前に「※」が付いている場合は、希釈倍率によって対象病害虫が変わります(ラベルを確認)。
●農薬を使用する際は、必ずラベルを確認し、使用方法、希釈倍率を守って使用して下さい。
●RACコード(作用機構分類コード)。農薬感受性の低下を回避するためにも、同一コードで連用しないように注意してください。